

国内外規格・認証制度研究会(第13回) 議事録

日時:2010年1月20日(水) 15:30~17:30

場所:富士通総研・会議室(竹芝)

出席会員(敬称略):黄野、石川、大月、増田、折笠、高橋(哲)/記録

オブザーバ参加(敬称略):田代(インターリスク総研)、三島(セコム) ... 計8名

議題:

- (1) ISO関係 最新情報の共有
- (2) ISO/PAS22399:2007の内容検討・全体像
- (3) その他の情報共有、次回予定確認など

内容:

- (1) ISO関係 最新情報の共有

- ・ ISO22301でCD CD2の動き、その分IS発行が遅れるかもしれない、などの情報 <黄野様>

- (2) ISO/PAS22399:2007の内容検討・全体像

- ・ 附属書A~Dの解説 <増田様>
- ・ PDCAについて <大月様> 来月発表とする
- ・ 用語のおさらい <高橋> 省略(昨年7月に済み)
- ・ 東京都のライフラインのルート、埋め立て地の岩盤の深さ、についてマップの紹介 <増田様>

- (3) その他の情報共有、次回予定確認など

- ・ 1年間のとまとめと今後の活動についてのディスカッション

「規格の勉強という加入目的にはなっていた」「規格を見る中でレジリエンシーの強弱を計る必要性が見えてきた」「次の活動としては22399と22301の対比はどうか」「PAS以外のISO文書は扱えないので、公開されているBS規格の深掘りかどうか」「規格文書の読みにくさを何とかしたい」「日本と欧米の経営マネジメントのスタイルの違い」などの観点でコメントがあった。

- ・ 来年度活動の方向性

石川座長発案の

- 1) BCP文書と様々な規格との協調を見る。これにより規格の良い部分、足りない部分を発見する
- 2) 規格がレジリエンシーと関わる部分を挙げる。これによりレジリエンシー向上の手がかりとするに全員賛同した。

- ・ JIPDECの「BCMの動向及びBCM支援技術に関する研究報告書」(200903発行)の概要紹介 <石川様>

- ・ 次回予定

開催日:2009年3月9日(火)15:30

開催場所:富士通総研会議室(折笠様手配)

内容:入手可能BCP文書とISO/PAS22399との香盤の突き合わせをみる(担当:石川様、高橋)...対象BCPは後日相談

以上